

## NAGOYA BUNRI デザインマニュアルの利用について

- このマニュアルはコミュニケーションマーク及び校章について規定したものです。コミュニケーションマーク又は校章を印刷物、ホームページなどで使用する場合は、必ずこのマニュアルに従ってください。
- 広告物、パンフレットなど学園の外部に向けて作られる制作物には原則的に必ずコミュニケーション・マークを使用してください。
- コミュニケーションマーク及び校章を使用する際は必ず本学のホームページに掲載されているデジタルデータを利用してください。なお、校章について色の規定はありません。
- 外部の業者などに印刷物などを依頼する場合はこのデザインマニュアル及びデータ等を貸与し、マニュアルに基づいて制作するよう依頼してください。デザインマニュアル、データ等は制作後に必ず破棄していただくようお願いください。
- 学内での使用について、業務の効率化を図るためデータ等の複製を作成することはかまいませんが、内容を変更しないようお願いいたします。
- コミュニケーションマーク又は校章に関して、マニュアルの規定に外れる使用をする場合は事前に総務課にご相談ください。
- マニュアルは状況に応じて改訂を行うことがあります。

### 附則

1. 平成21年11月 5日締結
2. 平成22年 5月20日改定

名古屋文理大学  
NAGOYA BUNRI UNIVERSITY

NAGOYA ●  
***BUNRI***

DESIGN MANUAL

## はじめに

本マニュアルは、名古屋文理大学のU.I.の理解と、実施展開の指針となるように編集したものです。本マニュアルは次の3つの部分によって構成されています。

1つは、U.I.の核をなすコミュニケーションマーク、学校名ロゴタイプ、スクールカラー等、名古屋文理大学独自の要素を設定した「基本デザイン要素」。そして、その色使いや位置関係等の使用を設定した「基本デザインシステム」。さらに、その基本的なシステムに基づいて名古屋文理大学の持つ各媒体へのデザイン適用を体系的に設定し、展開の指針を示した「展開デザインシステム」です。

U.I.を幅広い分野で展開していく際に生じてくるさまざまな事例に対しては、本マニュアルの内容を正確に理解したうえで対応してください。また、本マニュアルの補足資料として、コミュニケーションマークをはじめとする基本デザイン要素が、将来にわたって正確に保たれるよう、「マスターデータ」(CD-R)が添付されています。実際に基本デザイン要素を各種媒体に展開していく場合には、この「マスターデータ」を必ず使用し、正確に再現してください。

知識や技術を学ぶだけではなく社会人として通用する実力を育てるとの思いを“人間力×実践力”としてスローガンに、そして時代を敏感に察知するセンスをコミュニケーションマークとして設定しています。

名古屋文理大学のU.I.は「明るく楽しい躍動感」と、「専門性の高いスマート感」をデザインコンセプトに開発されました。

アクセントの“●”は夢を表し、アンダーラインは未来に向かって進むべき道、そして勢いを表現しています。カラーは親しみやすく活気のあるマゼンタとオレンジです。

スローガン

# 人間力×実践力

コミュニケーションマーク

N A G O Y A ●  
**BUNRI**

---

# A

## BASIC DESIGN ELEMENT

- A-1 コミュニケーションマーク
- A-2 学校名ロゴタイプ〈和文〉
- A-3 学校名ロゴタイプ〈英文〉
- A-4 校章
- A-5 指定書体
- A-6 スクールカラー

# B

## BASIC DESIGN SYSTEM

- B-1 カラー適用／使用基準
- B-2 カラー適用(禁止例)
- B-3 カラーチャートシステム
- B-4 クリアスペース
- B-5 クリアスペース(禁止例)
- B-6 シグネチャーシステム-1
- B-7 シグネチャーシステム-2

# C

## APPLICATION DESIGN SYSTEM

- C-1 名刺
- C-2 名刺〈英字〉
- C-3 封筒〈長3／ヨコ〉
- C-4 封筒〈長3／タテ〉
- C-5 封筒〈洋4タテ／ヨコ 窓付〉
- C-6 封筒〈洋0〉
- C-7 封筒〈角2／ヨコ〉
- C-8 封筒〈角2／タテ〉
- C-9 便箋



**A**

BASIC DESIGN ELEMENT



本項に示すのは、コミュニケーションマークです。このコミュニケーションマークはU.I.の核となる要素であるため、あらゆる視覚コミュニケーションの場で主役として機能します。再現にあたっては、必ず「マスターデータ」(添付CD-R)「色見本」を使用してください。むやみに手を加えたり作図しないようにしてください。

N A G O Y A ●  
**BUNRI**

---

最小使用サイズ

N A G O Y A  
**BUNRI**

┌──────────┐

20mm

コミュニケーションマークを小さいサイズで使用する場合つぶれ等が生じイメージを損なうことがあります。このため再生上の限界から最小使用サイズが定められています。図示のサイズはマークを印刷物に使用する場合の最小サイズの規定値です。これ以下のサイズでは使用しないでください。

本項に示すのは、学校名ロゴタイプ〈和文〉です。正式に学校名を表示する場合には、原則として学校名ロゴタイプを使用してください。（※各種媒体の文章中で学校名を表示する場合にはこの限りではなく、文章中で使用する書体で表記することを原則とします。）再現にあたっては、必ず「マスターデータ」（添付CD-R）を使用してください。むやみに手を加えたり作図しないようにしてください。

学校名ロゴタイプ〈和文〉

# 名古屋文理大学

## 名古屋文理大学短期大学部

## 名古屋文理栄養士専門学校

最小使用サイズ

名古屋文理大学



15mm

名古屋文理大学短期大学部



26mm

名古屋文理栄養士専門学校



26mm



本項に示すのは、学校名ロゴタイプ〈英文〉です。正式に学校名を表示する場合には、原則として学校名ロゴタイプを使用してください。（※各種媒体の文章中で学校名を表示する場合にはこの限りではなく、文章中で使用する書体で表記することを原則とします。）再現にあたっては、必ず「マスターデータ」（添付CD-R）を使用してください。むやみに手を加えたり作図しないようにしてください。

学校名ロゴタイプ〈英文〉

# NAGOYA BUNRI UNIVERSITY

## COLLEGE OF NAGOYA BUNRI UNIVERSITY

### NAGOYA BUNRI NUTRITION COLLEGE

最小使用サイズ

NAGOYA BUNRI UNIVERSITY



27mm

COLLEGE OF NAGOYA BUNRI UNIVERSITY



40mm

NAGOYA BUNRI NUTRITION COLLEGE



35mm

本項に示すのは、校章です。再現にあたっては、必ず「マスターデータ」(添付CD-R)を使用してください。むやみに手を加えたり作図しないようにしてください。

A-4



最小使用サイズ



10mm

この指定書体は、住所等をはじめU.I.展開において、副次的な情報を構成する要素を表示する場合に使用されるものです。しかし、広告・広報印刷物の本文書体などのフロー情報には、これらの書体以外も使用可能です。以下の書体例を参考に、使用する状況や媒体の特性を十分に検討し、適切な書体を選択してください。

指定書体〈和文〉

小塚ゴシック Extra Light	東京名古屋大阪福岡あいうえおかきくけこアイウエオカキクケコ
小塚ゴシック Light	東京名古屋大阪福岡あいうえおかきくけこアイウエオカキクケコ
小塚ゴシック Regular	東京名古屋大阪福岡あいうえおかきくけこアイウエオカキクケコ
小塚ゴシック Medium	東京名古屋大阪福岡あいうえおかきくけこアイウエオカキクケコ
小塚ゴシック Bold	東京名古屋大阪福岡あいうえおかきくけこアイウエオカキクケコ
小塚ゴシック Heavy	東京名古屋大阪福岡あいうえおかきくけこアイウエオカキクケコ

指定書体〈英文〉

Helvetica Neue Light	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ abcdefghijklmnopqrstuvwxyz0123456789(&\$@#.,;:'"*%!?)
Helvetica Neue Regular	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ abcdefghijklmnopqrstuvwxyz0123456789(&\$@#.,;:'"*%!?)
Helvetica Neue Bold	<b>ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ</b> <b>abcdefghijklmnopqrstuvwxyz0123456789(&amp;\$@#.,;:'"*%!?)</b>

本項に示すのは、スクールカラーです。このスクールカラーは、あらゆる視覚メディアで反復使用されるために、学校の存在感をアピールするうえできわめて重要な役割を果たします。再現にあたっては、必ず「色見本」を使用してください。

メインカラー



BUNRI MAGENTA

- Process Color  
M:100% Y:20%
- 1Color  
DIC.633



BUNRI ORANGE

- Process Color  
M:70% Y:90%
- 1Color  
DIC.2518

サブカラー



BUNRI BLACK

- Process Color  
K:100%
- 1Color  
DIC.582



BUNRI GRAY

- Process Color  
K:50%
- 1Color  
DIC.G-265



**B**

BASIC DESIGN SYSTEM



コミュニケーションマークの表示色はマゼンタ、オレンジのカラー表示が基本であり、できる限りこのカラー表示での再現を心がけてください。なお、この表示が不可能な場合に限り、下図で示す範囲での使用が可能です。使用する状況や媒体の特性を十分に検討し、適切なタイプを選択してください。再現にあたっては、必ず「マスターデータ」(添付CD-R)「色見本」を使用してください。

カラー表示



カラー表示(1色)



2色表示



1色スミ表示



ネガティブタイプ



本項に示すのは、前項で示したカラー適用の使用禁止例です。下図に示した使用方は、視覚的イメージを損ねます。正しい使用を心がけてください。



指定色以外の色で表示をしない



変形しない



各要素のバランスを変えない



影などのグラフィック処理をしない



他の要素を加えない



各要素ごとで使用しない



近似色による背景色での表示をしない



近似色によるグラデーションでの表示をしない



リバースタイプでの表示をしない

カラーチャートシステムとは、コミュニケーションマークと背景色との関係を10%ずつの濃度変化の中でその再現性を検証したチャート図です。下図を参照のうえ、コミュニケーションマークと背景色との関係を判断し、それぞれ適切と思われるタイプを使用してください。なお、このチャート図に表示してある背景色以外の場合も各色相や明度、濃度等に照らし合わせ、展開するコミュニケーションマークのカラー適用方法を検討し、適切な表示方法を心がけてください。

	カラー表示	カラー表示(1色)	2色表示	1色スミ表示
0%				
10%				
20%				
30%				
40%				
50%				
60%				
70%				
80%				
90%				
100%				



クリアスペースとは、コミュニケーションマークがいかなる場合でも、常に正しい形で表示するために周囲に一定のスペースを確保し、そのスペース内に他の要素が入らないように規定することをいいます。正確に理解して、状況や用途に応じて対処してください。



クリアスペースとは、コミュニケーションマークがいかなる場合でも、常に正しい形で表示するために周囲に一定のスペースを確保し、そのスペース内に他の要素が入らないように規定することをいいます。正確に理解して、状況や用途に応じて対処してください。

クリアスペースとは、コミュニケーションマークがいかなる場合でも、常に正しい形で表示するために周囲に一定のスペースを確保し、そのスペース内に他の要素が入らないように規定することをいいます。正確に理解して、状況や用途に応じて対処してください。

クリアスペースとは、コミュニケーションマークがいかなる場合でも、常に正しい形で表示するために周囲に一定のスペースを確保し、そのスペース内に他の要素が入らないように規定することをいいます。正確に理解して、状況や用途に応じて対処してください。

クリアスペースとは、コミュニケーションマークがいかなる場合でも、常に正しい形で表示するために周囲に一定のスペースを確保し、そのスペース内に他の要素が入らないように規定することをいいます。正確に理解して、状況や用途に応じて対処してください。



ように規定する  
正確に理解して、  
応じて対処してく  
ベースとは、コ  
マークがいかな  
に正しい形で表  
周囲に一定のス  
そのスペース内  
ならないように規  
います。正確に  
や用途に応じて  
クリアスペースと  
ションマークがい  
常に正しい形で  
周囲に一定のス  
そのスペース内

本項に示すのは、前項で示したクリアスペースの禁止例です。下図に示した事例を参照のうえ、正確に理解し、誤った使い方をしないように十分注意してください。

クリアスペース内に強烈な図形等が入る



背景にうるさいパターンが入る



背景の色を2分割する



本項に示すのは、コミュニケーションマークと住所等の特定表示要素のシグネチャーシステムです。下記展開例を参考に、正確に再現してください。



N A G O Y A ●  
**BUNRI**

名古屋文理大学

N A G O Y A ●  
**BUNRI**

名古屋文理大学  
短期大学部

N A G O Y A ●  
**BUNRI**

名古屋文理大学短期大学部

N A G O Y A ●  
**BUNRI**

名古屋文理  
栄養士専門学校

N A G O Y A ●  
**BUNRI**

名古屋文理栄養士専門学校

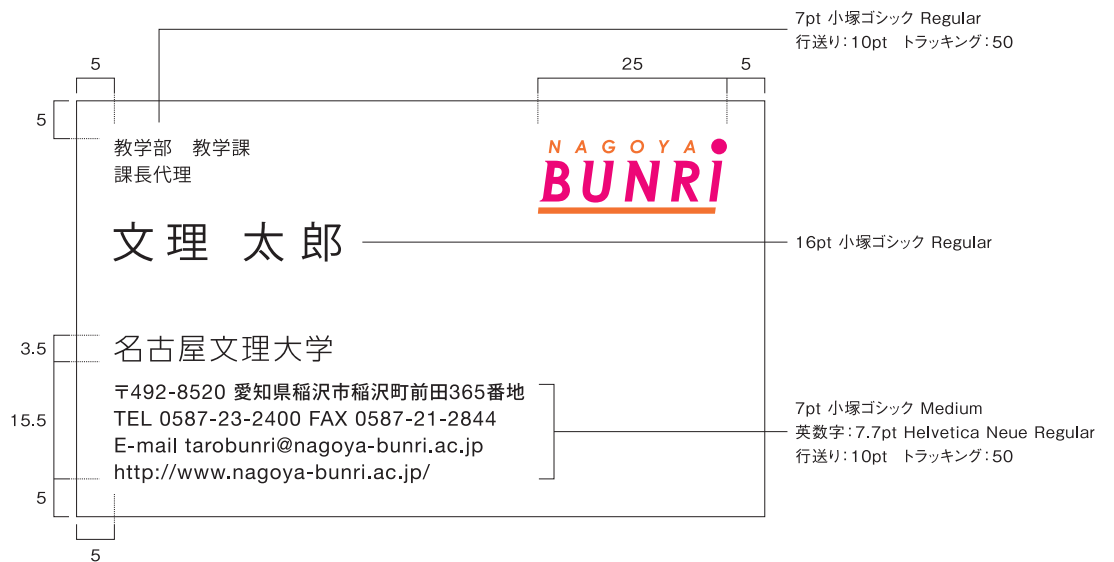


# C APPLICATION DESIGN SYSTEM



本項に示すのは、名刺の展開基準です。名刺は日常業務の中で、対外的なコミュニケーション媒体として最も頻繁に使用される品目です。下図に示すように、コミュニケーションマークはマゼンタ、オレンジのカラー表示で、学校名ロゴタイプ、氏名、住所等はブラックで表示することを基本とします。コミュニケーションマークおよび学校名ロゴタイプの表記にあたっては、必ず「マスターデータ」(添付CD-R)「色見本」を使用してください。

名刺 / 91mm×55mm

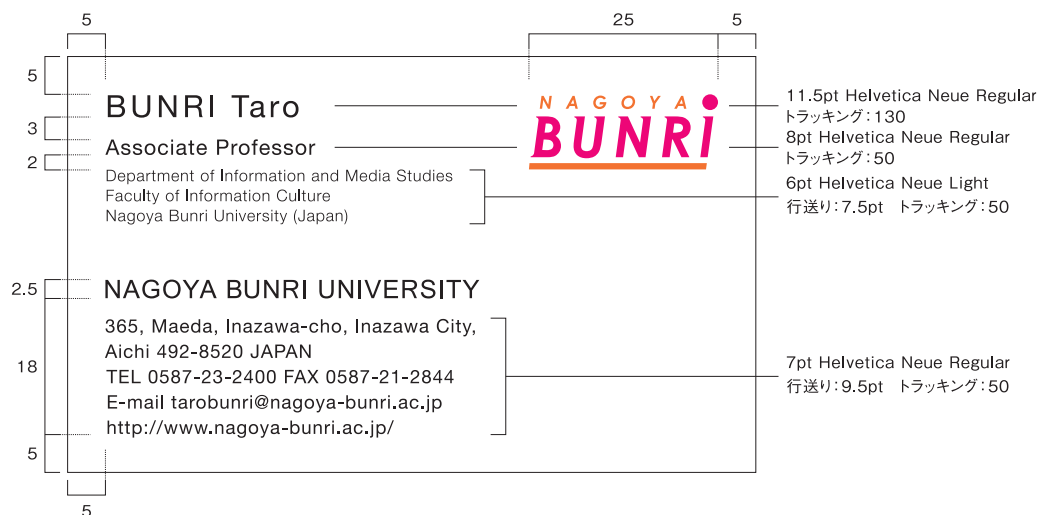
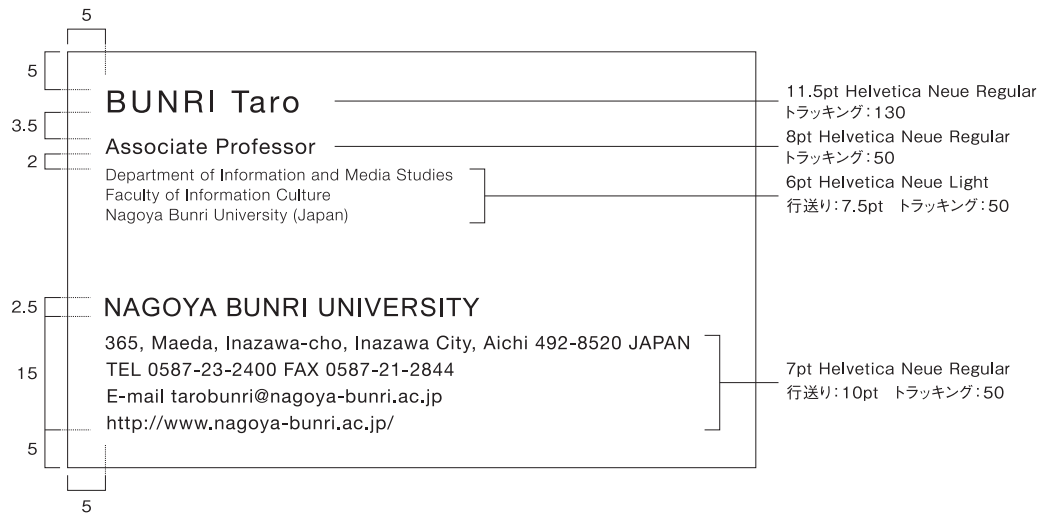


字数別文字基準

	苗字1字	苗字2字	苗字3字	苗字4字
名前1字	□ □ 全角×2	□ □ □ 1/2 全角+1/4	□ □ □ □ 1/3 1/3 全角	□ □ □ □ □ 1/3 1/3 1/3 全角
名前2字	□ □ □ 全角+1/4 1/2	□ □ □ □ 1/2 全角 1/2	□ □ □ □ □ 1/3 1/3 全角 1/3	□ □ □ □ □ □ 1/3 1/3 1/3 全角 1/3
名前3字	□ □ □ □ 全角 1/3 1/3	□ □ □ □ □ 1/3 全角 1/3 1/3	□ □ □ □ □ □ 1/3 1/3 全角 1/3 1/3	

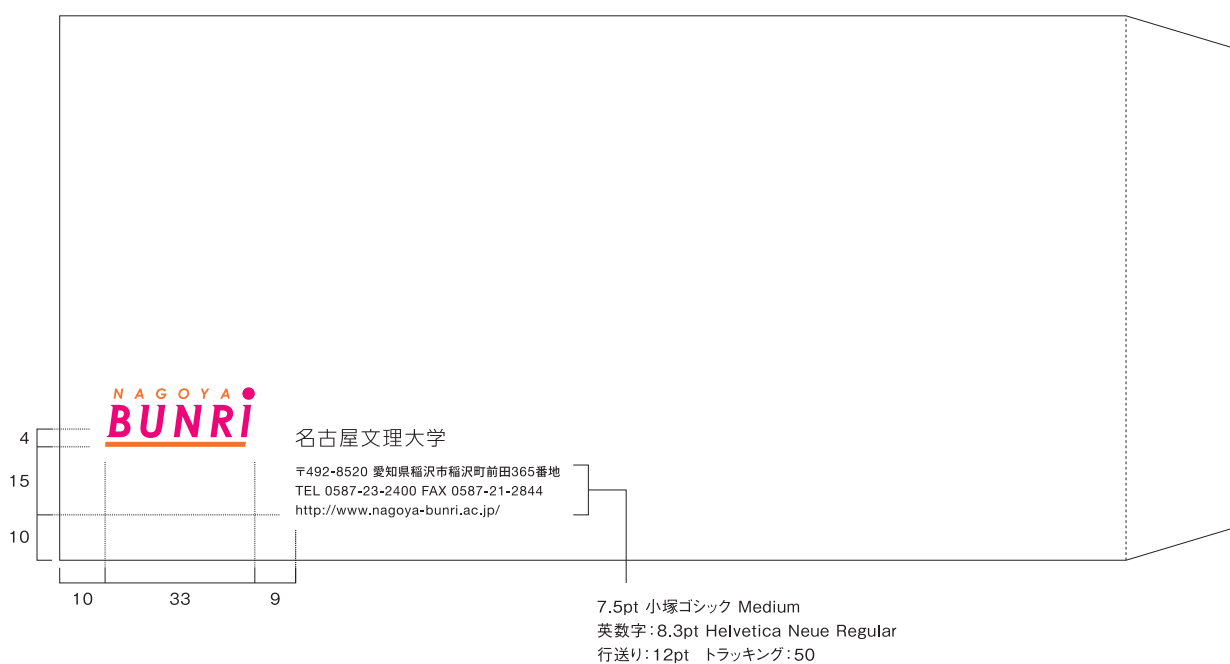
本項に示すのは、名刺〈英字〉の展開基準です。下図に示すように、コミュニケーションマークはマゼンタ、オレンジのカラー表示で、学校名ロゴタイプ、氏名、住所等はブラックで表示することを基本とします。コミュニケーションマークおよび学校名ロゴタイプの表記にあたっては、必ず「マスターデータ」(添付CD-R)「色見本」を使用してください。

名刺〈英字〉／91mm×55mm



本項に示すのは、封筒〈長3／ヨコ〉の展開基準です。下図に示すように、コミュニケーションマークはマゼンタ、オレンジのカラー表示で、学校名ロゴタイプ、氏名、住所等はブラックで表示することを基本とします。コミュニケーションマークおよび学校名ロゴタイプの表記にあたっては、必ず「マスターデータ」(添付CD-R)「色見本」を使用してください。

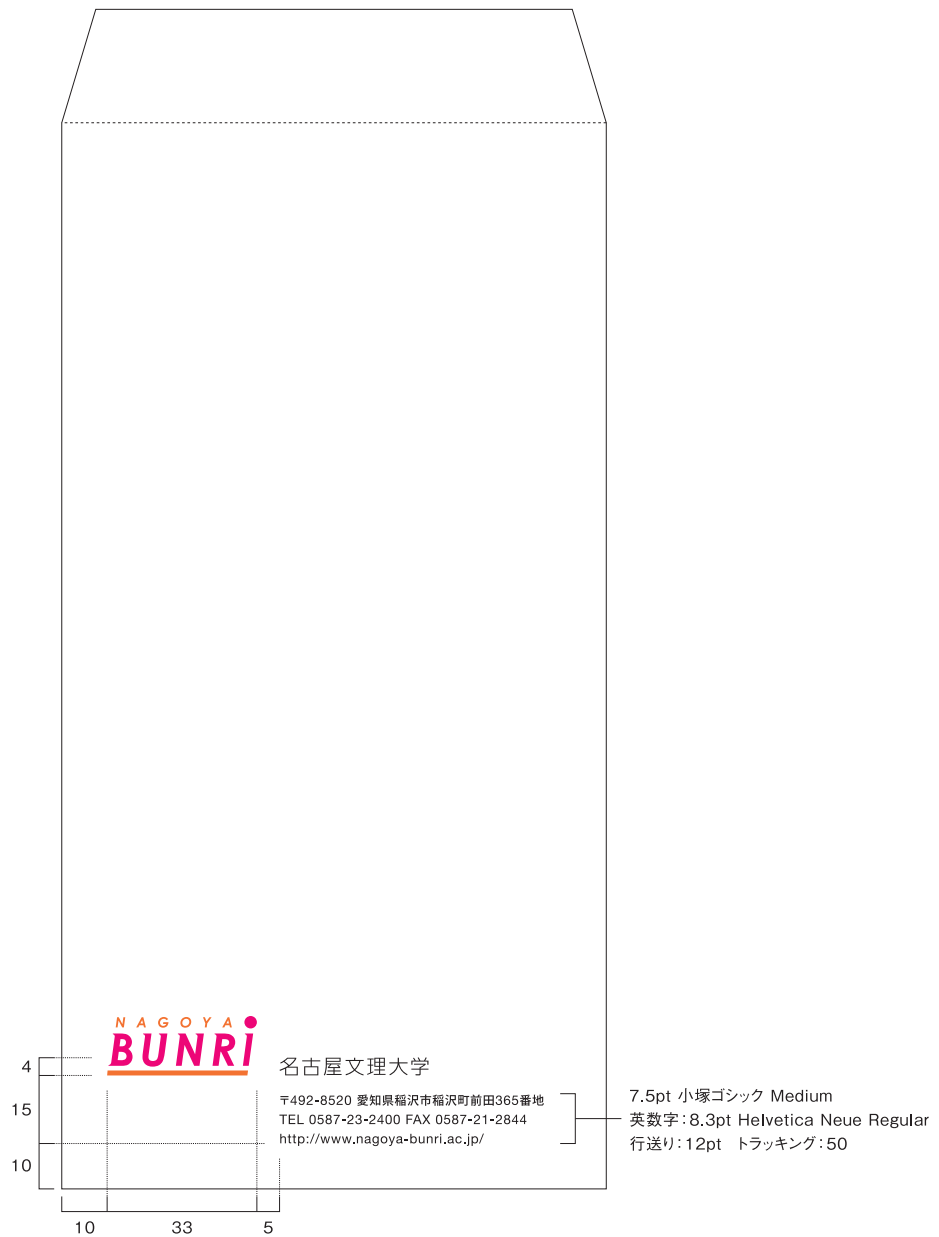
封筒〈長3／ヨコ〉／235mm×120mm





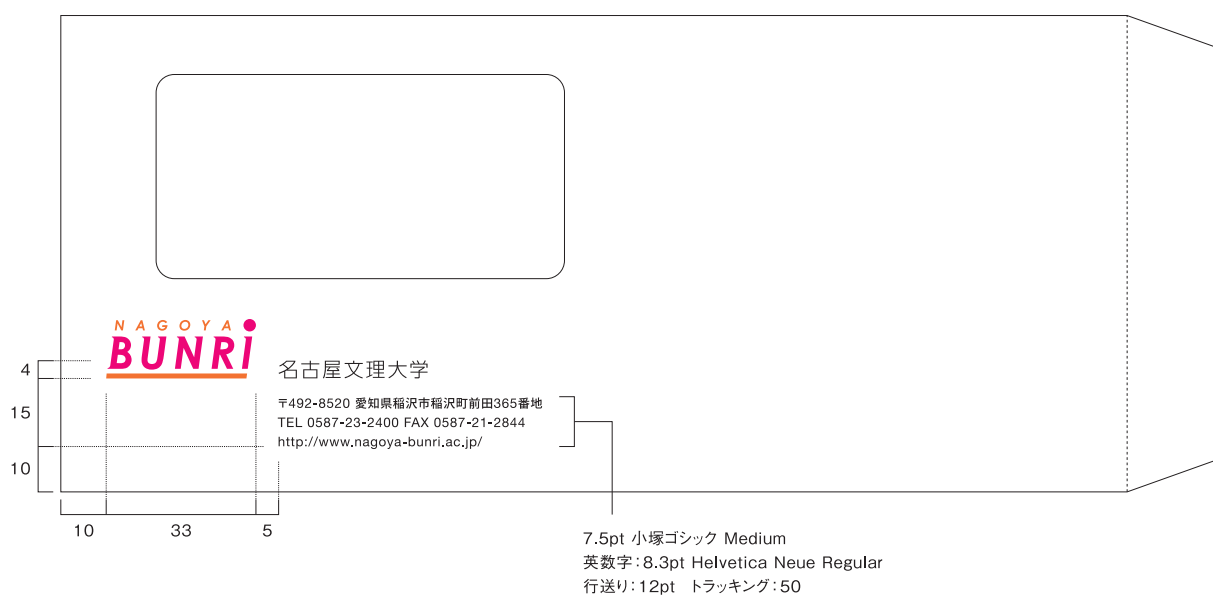
本項に示すのは、封筒〈長3／タテ〉の展開基準です。下図に示すように、コミュニケーションマークはマゼンタ、オレンジのカラー表示で、学校名ロゴタイプ、氏名、住所等はブラックで表示することを基本とします。コミュニケーションマークおよび学校名ロゴタイプの表記にあたっては、必ず「マスターデータ」(添付CD-R)「色見本」を使用してください。

封筒〈長3／タテ〉／120mm×235mm



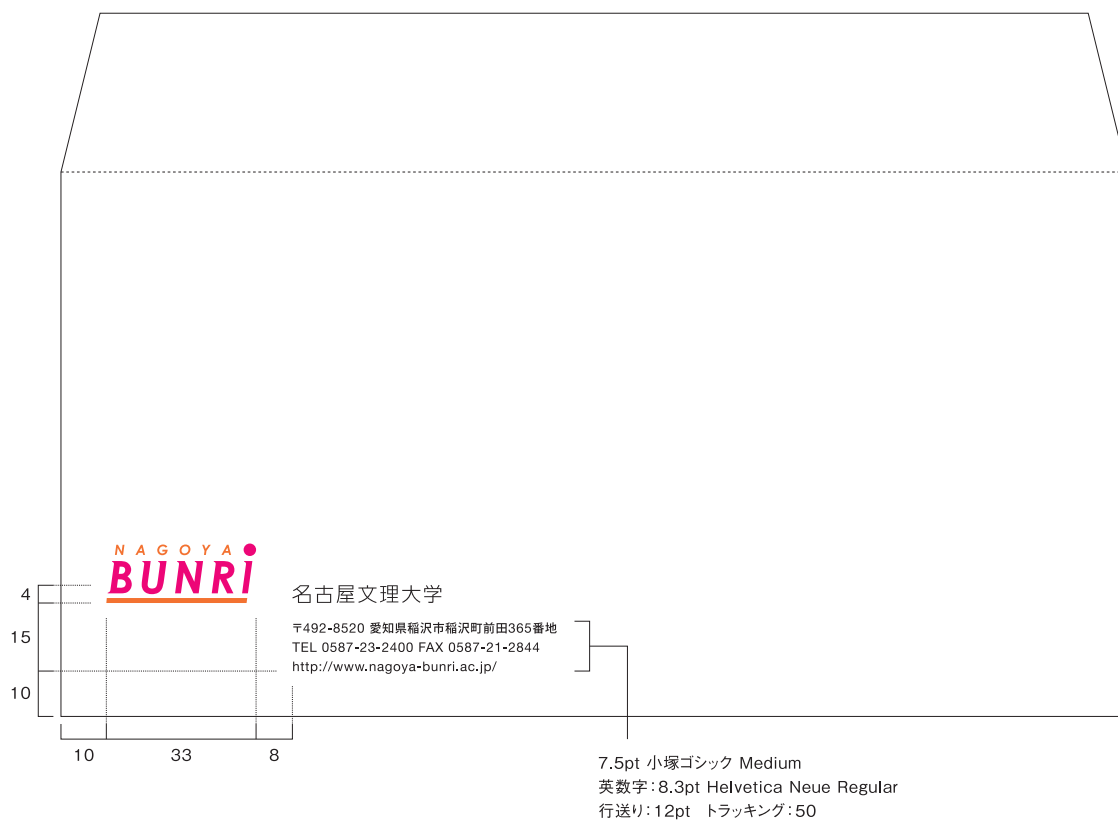
本項に示すのは、封筒〈洋4タテ／ヨコ 窓付〉の展開基準です。下図に示すように、コミュニケーションマークはマゼンタ、オレンジのカラー表示で、学校名ロゴタイプ、氏名、住所等はブラックで表示することを基本とします。コミュニケーションマークおよび学校名ロゴタイプの表記にあたっては、必ず「マスターデータ」(添付CD-R)「色見本」を使用してください。

封筒〈洋4タテ／ヨコ 窓付〉／235mm×105mm



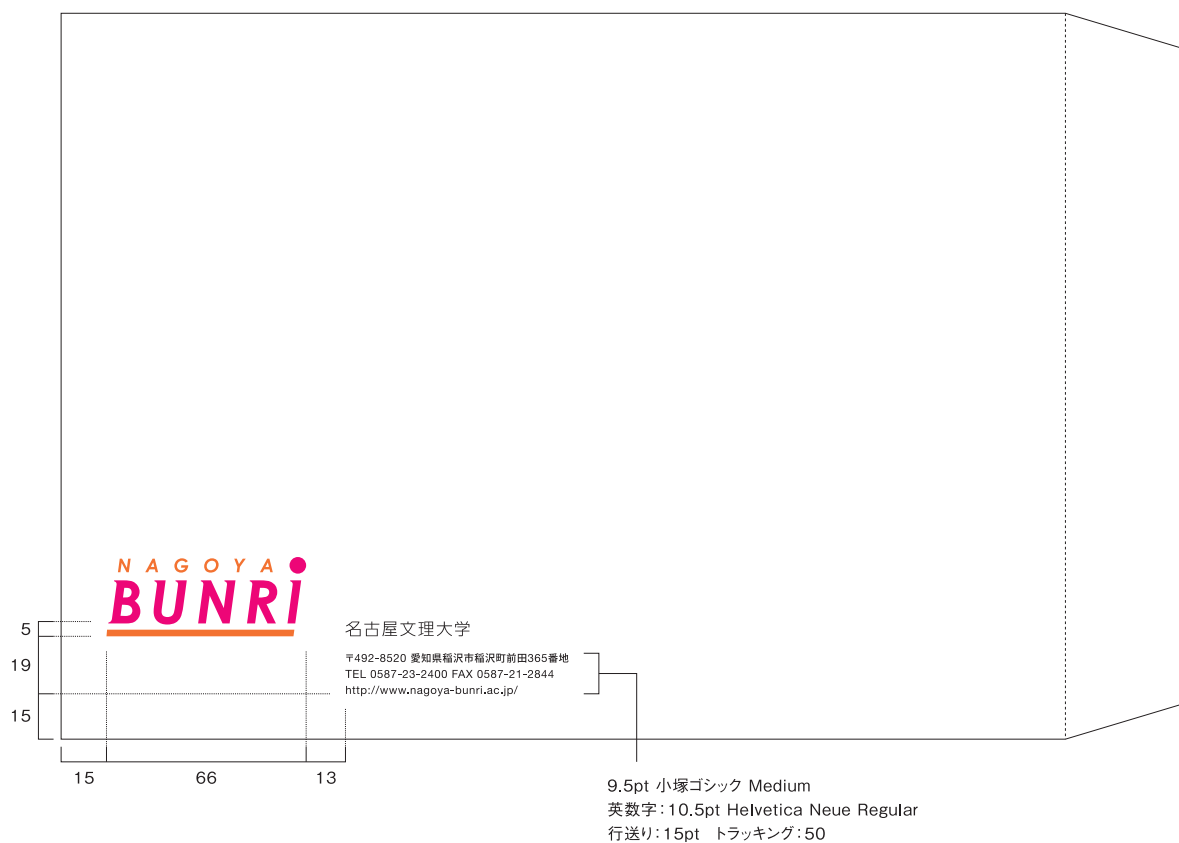
本項に示すのは、封筒〈洋0〉の展開基準です。下図に示すように、コミュニケーションマークはマゼンタ、オレンジのカラー表示で、学校名ロゴタイプ、氏名、住所等はブラックで表示することを基本とします。コミュニケーションマークおよび学校名ロゴタイプの表記にあたっては、必ず「マスターデータ」(添付CD-R)「色見本」を使用してください。

封筒〈洋0〉／235mm×120mm



本項に示すのは、封筒〈角2／ヨコ〉の展開基準です。下図に示すように、コミュニケーションマークはマゼンタ、オレンジのカラー表示で、学校名ロゴタイプ、氏名、住所等はブラックで表示することを基本とします。コミュニケーションマークおよび学校名ロゴタイプの表記にあたっては、必ず「マスターデータ」(添付CD-R)「色見本」を使用してください。

封筒〈角2／ヨコ〉／332mm×240mm



本項に示すのは、封筒〈角2／タテ〉の展開基準です。下図に示すように、コミュニケーションマークはマゼンタ、オレンジのカラー表示で、学校名ロゴタイプ、氏名、住所等はブラックで表示することを基本とします。コミュニケーションマークおよび学校名ロゴタイプの表記にあたっては、必ず「マスターデータ」(添付CD-R)「色見本」を使用してください。

封筒〈角2／タテ〉／240mm×332mm



本項に示すのは、便箋の展開基準です。下図に示すように、コミュニケーションマークはマゼンタ、オレンジのカラー表示で、学校名ロゴタイプ、氏名、住所等はブラックで表示することを基本とします。コミュニケーションマークおよび学校名ロゴタイプの表記にあたっては、必ず「マスターデータ」(添付CD-R)「色見本」を使用してください。

便箋/A4サイズ

